製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更することがありますので、予めご了承願います。

A5383 167系 田町アコモ色「鉄仮面」4両セット

予価:21,230円(本体価格19,300円)

JANコート: 800959 カートン内入数: 12

A5384 167系 湘南色「鉄仮面」4両セット

予価:21,230円(本体価格19,300円)

JANコート: 800966 カートン内入数: 12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

1965年に165系をベースとした167系電車が修学旅行用として登場しました。屋根は155系・159系とは異なり普通屋根で、パンタグラフ部分のみ低屋根としています。ドアは修学旅行用電車の標準幅である700mmです。167系は田町電車区と下関運転所に配備され、下関一東京間「わこうど」、下関一京都間「友情」、下関一広島間「なかよし」等で活躍しました。その後湘南色への塗装変更・冷房改造を経て、167系は事故廃車の1両を除き全車がJR東日本とJR西日本へ引き継がれました。一部の167系は座席を簡易リクライニングシートに換装し、塗装がアイボリーをベースに窓下にオレンジと赤の帯、裾に黄緑の帯が入れられ「田町色」と呼ばれました。1992年の踏切事故を受け、JR東日本では近郊型及び急行型車両に対し鉄板やステンレス板を車両前面に取り付け衝突時の強度を上げる工事を施しました。全般検査等で通常の塗装にされるまで銀色部分が目立ち「鉄仮面」と呼ばれていました。現在は全車廃車となりました。

・マイクロエース急行型電車シリーズの更なる充実

商品概要

実車

|・フライホイール付動力ユニット採用

・ヘッドライト、テールライト、前面行先表示器点灯。LED使用

アイボリーをベースに窓下にオレンジと赤の帯。裾に黄緑の帯



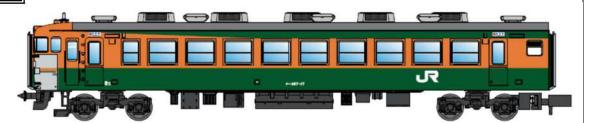
- □ 1990年代前半に前面が未塗装ステンレス板で補強された姿
- □ モハ167、偶数向き先頭車の床下水タンクが撤去された姿
- □ リクライニングシートの室内部品
- □ パンタグラフの集電舟は軽量タイプを装着

JR東日本商品化許諾済

編成図 A5383 クハ167-11 モハ167-6 モハ166-6 クハ167-12 ライト (M) ライト

湘南色の鉄仮面





JR東日本商品化許諾済

- □ 1990年代前半に前面が未塗装ステンレス板で補強された姿
- □ 全車とも床下水タンクが設置された姿
- □ ボックスシートの室内部品
- □ パンタグラフの集電舟は軽量タイプを装着

編成図 A5384 クハ167-17 モハ167-9 モハ166-9 クハ167-18 ライト (M) ライト

オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004,マイクロカプラー密連・黒:F0001

付属品 | 行先シール